

コロラドスタディツアー 2019

2019年8月1日~8月11日

(公財) 出羽庄内国際交流財団

目 次

コロラドスタディツアー2019 英語短期集中プログラム

	ツアー	の概要	夏/アメリカ)•⊐□5	ラドル	ИC	つし	,1 <u> </u>	-	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	2
-	スタデ	゚゙ィツァ	7一 日程	• • • •	•	•	•	• •	•	• •	•	• •	•	•	•	•	•	•	3
•	参加者	による	3報告																
		あべ 阿部	こうご 倖子さん		•	•	•		•	• •	•		•	•	•	•	•	•	4
		tist t と 関本	詩音さん		•	•	•		•		•		•	•	•	•	•	•	12
		がわら	があり香織さん		•	• •	•	• •	•		•		•	•	•	•	•	•	31
	ツアー	参加者	6名簿		•		•		•		•		•	•	•	•	•	•	44

英語短期集中プログラム

● ツアーの概要

出羽庄内国際交流財団では、2007年より山形県と姉妹県州であるアメリカ合衆国コロラド州でのコロラドスタディツアーを実施しています。2014年からはコースを2つに分け、英語や英語指導法を集中的に学ぶプログラムを同時開催。これまで学校の教諭や塾講師、「将来もっと英語を身に着けたい」という高校生にも参加いただきました。今年も高校生を含む3名が、全泊ホームステイをしながら現地の英語学校に3日間通い、様々な国の学生と一緒に英語を学びました。また現地の高校を訪問したり、「サマーキャンプ」と言われる夏季休暇の子どもの様々な活動を見学、交流などを行いました。毎年恒例の「日系人会ピクニック」にも参加。山形の花笠踊りや約300人分の芋煮の振舞いを行い、たくさんの人との出会いがあったツアーとなりました。

● アメリカ合衆国 コロラド州について

・面積 : 26万9837 km (日本の4分の3)

・人口 : 約5,356,000人 (2014年)

・州都 : デンバー市

・気候 : 山岳、高原、砂漠と様々な

地形があり、気候も複雑である。

・日本との関係:

1886年に松平忠厚が日本人として初めてコロラドの地を踏んで以来、日本人移民がデンバーにも入るようになり、炭鉱夫、鉄道工夫として出稼ぎにきた日本人がかなり居住していた。第二次世界大戦当時、西海岸に住む日系人12万人が内陸部に強制移住させられたが、当時のコロラド州知事ラルフ・カー氏は、迫害された日系人を温かく迎え入れた。現在山形県とコロラド州は姉妹県となっている。

コロラド州在住日系人 約 19,000 人

在留邦人 約4,186人(2014年10月)

スタディツアー 日程表

- •期間 2019年8月1日~8月11日 11日間
- 日程

月日	時間	訪問先など	内 容 など				
8/1 (木) 17:00		成田空港→サンノゼ空港	日本からサンノゼ空港乗り継ぎで				
		→デンバー空港	移動				
8/2 (金)	午前	サマーキャンプ見学&交流	エプロンシアター、書道など				
		Colorado School Of English					
	午後	でレベルチェックテスト					
8/3 (±)	終日	ホストファミリーデー					
8/4 (🖯)	午前	日系人会主催ピクニック参加	200 人分の芋煮を振る舞う。				
			花笠踊りを披露				
	午後	ホストファミリーと					
8/5 (月)	終日	Colorado School of English					
		で英語研修+ディスカッション					
8/6 (火)	終日	Colorado School of English					
		で英語研修+ディスカッション					
8/7 (水)	午前	地元高校(DCIS)訪問	生徒による学校案内				
		レッドロックス見学	異文化理解メンバーと合同				
	午後	Ever Green の町を訪問					
8/8 (木)	午前~午後	Colorado School of English					
		で英語研修+ディスカッション					
	午後	デンバー自然科学博物館見学					
		ユースインアクション交流会	異文化理解メンバーと合同				
8/9 (金)	終日	乗馬体験	異文化理解メンバーと合同				
		ロッキー山脈国立公園訪問					
8/10 (±)	13:30	デンバー空港発					
8/11 (日)	終日	成田空港着					
		羽田空港→庄内空港	ANA 最終便で庄内着				

COLORADO STUDY TOUR



August 1st -11th Koko Abe

初めての海外!!飛行機に乗っている時間が長かったけど、未知の所への好奇心が勝り、それほど疲れは感じませんでした。国内の羽田空港や成田空港でもう既に色々な国の人がいてドキドキしました。そしてカリフォルニアのサンノゼ空港で飛行機を乗り換えデンバーへ。空港に着くとホストファミリーの Kaliya とお母さんの Lalania が待ってくれていました。ちゃんとコミュニケーション取れるか不安のなか、皆と別れコロラド生活がスタートしました!



車に乗り家に向かう途中、スーパーに行きました。日本とは全然違い、とても大きく広かったです。

夜ご飯、Kaliyaの家はベジタリアンだと聞いていて食べられるか正直不安でした。でも全然 ベジタリアンという感じではなく、パスタにミートソース、ブロッコリーを一緒に焼いたお かずでとても美味しかったです!

ホストファミリーの英語を聞き取ることができるか不安だったけど、簡単な英語を使って くれたので聞き取ることができました。





朝、起きると窓の外から物音が。恐る恐る見てみると、 リスがいました!日本では住宅街になんていないの で、見ることができて嬉しかったです。

教会まで Lalania が送ってくれました。リスのことを伝えると、デンバーにはもっと色々な動物がいるよ、と教えてくれました。

Summer Camp では小さい子がたくさんいてかわいかったです。一緒に Wolf game をした時に、女の子がル



ールやいい隠れ場所を教えてくれました。少し速くて半分くらいしか聞き取ることができなかったけど、嬉しかったです!

お昼はアメリカで初のお店。ジョアンさんに手伝ってもらいながら注文しました。とても大きくて、さすがアメリカだなあと思いました。

午後 Colorado School of English(CSE) の speaking テストを受けに行きました。全然しゃべることができず、頑張らなきゃ、と思い直しました。



そしてダウンタウンでお買い物!!店員さんが、「どこから来たの?」とか「楽しんでね!」とレジで声をかけてくれたのが新鮮で嬉しかったです。日本もあればいいのにな、と思いました。

夜は念願のアメリカでのハンバーガー!! とても大きくて美味しかったです!!



Host family day!

Kaliya と Kaliya の友達のオリビア、クロエとショッピングに行きました。2 人とも日本語が上手でびっくりしました。ショッピングモールにあったアイスクリーム屋さんでアイスを食べました!帰りに Kaliya の学校の前を通りました。とても大きくてびっくり。

夕方、ファミリーともっと話したいと思いリビングで一緒に映画を見ました。字幕付きで、半分くらい理解できたのでよかったです!そして Kaliya と Lalania と UNO をしました。お父さんの Kinh は見ているだけだったけど、楽しかったです! Kaliya がとっても強くて、勝てなかった!!



4 日目 8/4

日系人会ピクニック!!たくさん日本人がいて、びっくりしました。花笠も成功してよかったです。芋煮も好評のようでした!

午後からは Lalania と Kaliya とボーリング!!初ボーリング、難しかったけど勝ちました!

夜、Lalania がアクセサリーを作る のが趣味なので、一緒に作ること に。ビーズでネックレスを作りまし た。久しぶりに作って楽しかったで す!

この家でのいい思い出になりました!



朝、Kaliya、Lalania、Kinh にありがとうと伝えて、CSE1 日目がスタート。

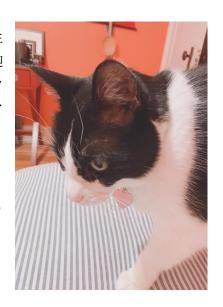
私は下のクラスでした。授業は聞き取れるものの、文章で上手く返事できず、自分の英語力に撃沈。授業中は日本とは違い皆積極的に発言したり、間違いを気にせず質問したりしていてすごい!!と思いました。そして初めて会うのにとてもフレンドリーに挨拶してくれることが多かったです!



学校終了後、新しいホストファミリー宅へ。

とても緊張していましたが、お父さんの Mike と大学生の Tanner、犬の Clementine 猫の Sparkle が優しく迎えてくれました! お母さんの Heather が帰って来て夕飯の後、Tanner のお姉ちゃんの Nina が働いているアイスクリーム屋さんへ歩いて行きました。その道中、たくさん話せました。アイスクリームはカップのサイズが日本と違い、倍くらいの大きさでした。

帰り、道路でラジコンを動かしている人がいてとても びっくりしました!



6 日目 8/6

CSE2 日目、私の名前を覚えてくれた人が増えて嬉しかったです!

お昼は CSE の頼れる Kate さんが他の人とお昼を食べてと韓国の人達と食べました。韓国

語が飛び交っていて面白かったです。そのなかの1人が日本に住んでいたことがあると話してくれました!色々な国の人と話せてとてもよかったです!

夜は Tanner が働いているプールで夜ご飯を 食べました。プールサイドにベンチやお肉を 焼くところがありました。なかなかプールサ イドで食べるということはないので、楽しか ったです!



プールに足を入れながら、Heather とたくさん話をしました。文章で上手く伝えられたかは わからないけど、倖子の英語大丈夫だよ、と言ってくれてと ても嬉しかったです!

7日目 8/7

Red Rocks の前に高校訪問に行きました。日本とは違い皆私服を着ていてとても新鮮でした。そして、手にスタバを持っ

ている生徒が多くて驚きました。学校案内をしてもらっている時に他の学校に比べ小さい と言っていたのですが、大きかったです。

その次は Red Rocks!!

標高が高く、天気もよかったのでステージや景色がとても綺麗に見えました。お昼に食べたサラダに葡萄が入っていて甘かったです。美味しかったけど、衝撃的でした。午後は、Ever Green という小さい町に行きました。建物がレトロでかわいかったです!

夜は初メキシコ料理!!ホストファミリーおすすめのブリトー を食べました。中に入っていたものが餡子みたいで不思議でした。 ソースがとっても辛かったです!

その後、Tanner が遊園地に連れて行ってくれました! Tanner の友達がたくさんいてびっくり。ジェットコースターにも乗り、楽しかったです。たくさんのことを経験できた日でした!!





8 日目 8/8

CSE 最終日、Kate や先生から気を

つけてね、などの声をかけてもらえて嬉しかったです。 CSEで最後、自分から話しかけることや間違うことを恐れず話せるようになり、少し成長できたかな、と思います。 そして学校終わりに 1 時間で博物館をまわりました!少しだったけど、行きたかったので嬉しかったです。 夜はタコス。1人で注文をできるようになり、嬉しかった

YIA の集まりで Kaliya と再会!そしてモリー、クロエ、ルヒィー、グランナという子達は

です。タコス美味しかった!!

来年日本に来ると言っていたので、楽しみ!!

家に帰る前に Heather のお姉さんの家へ。そこでも色々な人と会えて楽しかったです!

9 日目 8/9

コロラド最後の日は乗馬!"ブーブー"という名前の 元気な馬で、少し怖かったけど楽しかったです。一緒 に同行してくれていたガイドのカウガールのお姉さ んがかっこよかったです!!また、天気が良く、山か らの景色も綺麗でした!

そして Estes Park!!エルク、鹿、うさぎ、チップモンクなどたくさんの野生動物も見ることができました!上の方に行くにつれて、風が強く

て涼しかったですが、景色がすごく綺麗でした。お昼は、スーパーで買ったパン。とても大きくてびっくり。 でもとっても美味しかったです!

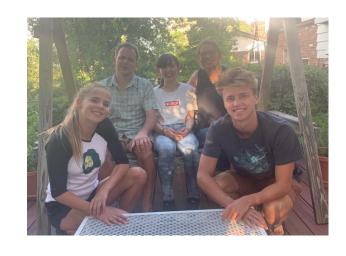
そして夜は Mike の実家へ。皆で写真を撮りました。 お家の庭に野生のうさぎがでてきて、驚きました。

ホストファミリーやデンバーの人々は本当に優しく て日に日に帰りたくないな、と感じました。









10 日目 8/10 8/11

朝、ジョアンさんが迎えにきてくれるまでの間に Clementine のお散歩に行きました。これが最後のお出かけと思うと寂しかったです。

ホストファミリーとのお別れはすごく寂しかったです!また会いたい!! 空港に着くと帰りたくないな、と強く感じました。

飛行機の中で、また絶対来る!! と決めました。

空港に着くとたくさん日本人がいて、日本語が飛び交っていて、帰って来たという実感がわきました。羽田空港で久しぶりに食べたお米がとても美味しかったです。

この11日間を通して、自分は前よりも積極的になれたと思います。

このツアー、一緒にいてくれた幸さん、送迎や色々なことを助けてくれたジョアンさん、とても頼りになっていつも優しい香織さんと詩音ちゃん、ホームステイさせてくれたホストファミリー、そしてたくさんの人達との出会いに感謝です!!

日本では絶対できないような経験をたくさんすることできて、とても素敵な 11 日間でした!!

本当にありがとうございました!!











Colorado Study Tour 2019 関本 詩音







Colorado Study Tour August 1th to August 11th

関本 詩音



8/1 (木) 1日目

朝に庄内空港に集合し、東京に移動、羽田空港→成田空港、そしてサンノゼ空港→デンバー空港と、日本時間だと1日目はほとんど移動で終了しました。しかし、デンバーに到着すると8/1のお昼で不思議な感覚でした。空港ではホストファミリーやジョアンさん、たかさんが出迎えてくれました。私はホストファミリーと挨拶をするとすぐに車に乗り、家まで連れて行ってもらいました。ホストマザー、同い年のメリッサ、弟のハビエルが迎えに来てくれました。車の中でメリッサと沢山話せてほっとしましたが、ホストマザーが英語ではない言語でメリッサに話し掛けていて、「お母さんは何語を話しているの?」と聞くと「スペイン語よ。」と言われ、「お父さんとお母さんはあまり英語が得意ではないの。」ということが分かり、どうしよう…、と思いました。



家に着くとお父さんが出迎えてくれました。日本のお土産を渡すと、早速使ってくれました。寿司のマグネットは冷蔵庫に全部貼ってくれました。メリッサの部屋に日本の物が置いてあるコーナーがあり、私のお土産もそこに置いてくれました。ハビエルはピカチュウが大好きらしく、丁度ピカチュウグッズをお土産に持って来ていたので良かったです。荷物を置くと、メリッサが部屋やペットを紹介してくれました。そしてあっという間に夕ご飯の時間になり、皆でメキシコ料理のトルティーヤと野菜のスープを食べました。夕ご飯での会話はどうなるのか不安でしたが、お父さんとお母さんがスペイン語で話し、メリッサとハビエルが英語に訳して、私が話した英語をメリッサとハビエルがスペイン語に訳す、という2カ国語が飛び交う食卓でした。お父さんとお母さんはメキシコ出身でしたが、私はメキシコについてあまり知識がなかったので、「メキシコについて色々教えてほしい。」と言ったらお父さんが英語で精一杯教えてくれて嬉しかったです。

従兄弟の家族も遊びに来ていて、2歳の女の子がとっても可愛かったです。そして食後はメリッサと一緒にケーキを作りました。ホストマザーお手製のスポンジは緑色だったので、

「何で作ったの?」と聞いたら、「ズッキーニが入っているよ。」と言われました。ズッキーニのスポンジは聞いたことがなかったので驚きました。過去に作ったケーキの写真も見せてもらいました。どれもフルーツが綺麗にカットされていて美しいケーキでした。私もフルーツを沢山切りましたがマンゴーの皮がとても固く、デコボコのマンゴーになってしまいました…。そして、バタークリームを塗るのが一番難しかったです。でもメリッサは簡単そうにくるくる回しながら塗っていました。仕上げはホストマザーにしてもらいました。とても綺麗なケーキができました。ケーキを作った後、ハビエルと二人で玄関の広い場所でボードにボールを入れるゲームをしました。その後お父さんの庭の菜園やお母さんのガーデニング、ハビエルが育てているひまわりを紹介してもらっていたら、あっという間に一日が終わりました。ベッドに入り、寝る前にとりあえずスマホにスペイン語のアプリをインストールしました。

8/2 (金) 2日目

朝に部屋のドアがコンコンとなったのでドアを開けると犬のマックスが座っていました。 私は動物が苦手なので、思わず一歩引いてしまいました。朝の支度を終わらせ、車で教会に 行き、ジョアンさんのサマーキャンプに参加しました。教会の中に入ると子どもが沢山いて 可愛かったです。一緒に折り紙をしたり、ヨガをしたり、ジャンケン電車、花いちもんめ、 ウルフゲーム、蛙?のゲームをして遊びました。ウルフゲームは初めて知りましたが、日本 で言うかくれんぼのようなゲームでした。

そして習字で子ども達の名前を漢字にして書きました。当て字で書くのは意外と難しかったです。アレックスくんは「亜令口酢」、ニルくんは「二涙」、モハンくんは「模範」という感じで書きました。時間があっという間に過ぎ、最後に一人一人と写真を撮ってお別れしました。



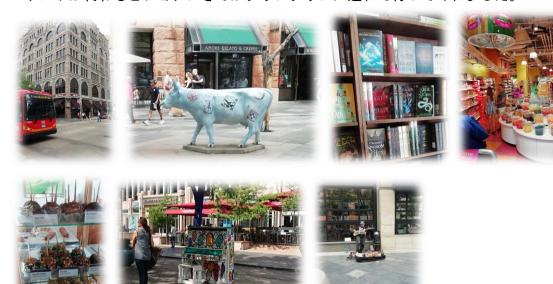




お昼ご飯は教会の近くの地中海料理屋で食べました。地中海料理は初めて食べました。そして、初めての注文だったのでお金の出し方に困っているとレジのお姉さんが「私もヨーロッパ出身だから最初はドルの使い方がよく分からなかったわ。」と言ってくれました。サラダを頼みましたが、予想以上に多くて驚きました。一緒に頼んだレモネードは日本のレモネードよりも甘かったです。

そしてジョアンさんの車で語学学校に行き、リスニングとスピーキングのテストを受けて来ました。一対一の会話でのテストでした。相手のケイトさんは今まで出会った人の中で一番英語を話すのが速かった方だと思います。

テストが終わるとジョアンさんがダウンタウンに連れて行ってくれました。



ビルが沢山あり、人も沢山いました。そしてなぜか牛の置き物も沢山ありました。通りには、至るところにピアノが置いてあったり、ギターやバイオリンを弾く人がいたりと、鶴岡では見ることのできない光景が広がっていました。雑貨店、チョコレート専門店、キャンディー屋、本屋…色々なお店に入りました。

教会に戻り、ホストファミリーに迎えに来てもらい、家に帰りました。夕ご飯を食べた後、アメリカのスーパーにいってみたかったのでホストファミリーに連れて行ってもらいました。「どんなスーパーがいい?」と聞かれたので、「何でも売っているような大きいスーパーがいい。」と答えたら、大きいスーパーに連れて行ってもらえました。スーパーというより、ショッピングモールの規模でした。お菓子が安かったのでお土産用に沢山買いました。

家に戻り、テレビを観たり、日本の雑誌を読んだり、絵を描いたりしました。メリッサは K-POPが大好きだったので日本の雑誌のK-POP特集に夢中でした。その後パソコンで韓国のアイドルの曲を沢山流してくれました。ハビエルが絵の具を貸してくれたので、ドラえもん、アンパンマン、キティーちゃんなど日本のキャラクターを描きました。アンパンマンは知らなかったようなので、説明したら「日本には面白いキャラクターがいるんだね。」と言われました。ハビエルから「ライオン描いて。」と言われたのでライオンキングの写真を見ながらライオンを描きました。習字でメリッサの名前を当て字で書いて(芽吏沙)、プレゼントしたら部屋に飾ってもらえて嬉しかったです。



8/3 (土) 3日目

今日はホストファミリーデーでした。朝の5時に目が覚めて、準備をしていても誰も起きて来ず、部屋で待っていると犬のマックスが部屋に入って来ました。ホストファミリーが起きてきたのは9時くらいで、支度をし、10時に家を出発することになりました。昨日の夕ご飯の時に「何料理が好きなの?」と聞かれたので「和食と中華料理。」と答えたら、今日の朝ご飯は中華料理を食べに行くことになりました。朝から中華料理は少しキツかったです。サイズが選べたので一番小さいサイズの容器に入れてもらっていたら、ホストファザーから「もっと大きいサイズにしなよ。」と言われ、いつの間にか大きい容器に変わっていて結果的にとても多かったので残してしまいました。でも美味しかったです。朝ご飯を食べ終え、車で山の方にある遊園地のような所に行きました。名前を忘れてしまいました…。







駐車場から山の麓まで歩き、ゴンドラで山の頂上の乗り物のある場所まで行きました。ゴンドラは結構なスピードでした。頂上には色々な乗り物がありました。メリッサとハビエルと一緒に安全バーがついていない乗り物に乗った時は死ぬかと思いました。ハビエルは手を離して足をゆらゆらして揺らしてくるので、本当に怖かったです。山の頂上から自分で操作できるレールが敷かれている乗り物にも乗りました。途中、レールの上にリスがいて引いてしまいそうだったので、急ブレーキをかけてなんとか止めました。色々怖かったけど、とても楽しかったです。途中でひょうが降って来て、山小屋に入ったりもしました。山小屋の中で、隣にいた大学生の方と沢山お話できてアメリカの大学について知ることができました。天気が良くなったので外に出たら、蛇と遭遇しました。逃げました。

ある程度乗り物に乗った後、山を少し降りて町で買い物をしました。石や宝石のお店や雑貨屋さんに入りました。広場にはピエロの格好をしたおじさんがいてジャグリングをしていたり、お兄さんがトランペットを吹いたりしていました。近くに川やオブジェが沢山あったので川に入ったり、皆で写真を撮ったりしました。

日が暮れて来たので近くのピザ屋さんに入り、皆でピザを食べました。ハビエルはピザが好きだと言っていたので嬉しそうにぴょんぴょん跳ねていました。「ピザは小さいのにしておいたから。」と言われましたが大きかったです。2ピースで十分でした。飲み物もSサイズにしてもらったのに大きかったです。近くに座っていた老夫婦は二人で特大ピザを3枚食べていてビックリしました。

ピザを食べた後は、皆で夜景を見に行きました。山の上から見るコロラドの夜景は言葉で言い表せないくらい素敵なものでした。残念ながら車にスマホを置いてきたので写真は撮ることはできませんでしたが、本当に綺麗な景色でした。今日はずっと山にいたせいか頭痛がひどく、具合が悪かったので早めに寝ました。

8/4 (日) 4日目

今日はバークレー湖の公園で日系人会ピクニックがありました。昨日、早く寝たのでだい ぶ具合がよくなりました。コロラドに来てから初めてたかさんチームと一緒の活動で、久し ぶりに皆で集まることができて楽しかったです。







味噌味と醤油味の芋煮を5~6杯作りました。皆で協力して楽しく作れました。サマーキャンプに来ていた子やホストファミリー、鶴岡出身の方など沢山の方がいらしてました。他の団体のおにぎりやキムチも食べました。久しぶりにおにぎりを食べたら、いつもよりも美味しかったです。ある程度作り終えたら、いよいよ花笠の披露の時間になりました。去年のコロラドスタディツアーに参加した方もいらしていたので、一緒に踊ることになりました。踊り終えた後、お客さんが笑顔で拍手をくれて嬉しかったです。

そして後半はくじ引き大会が始まりました。口頭で番号をしゃべっていたのでたぶん聞き逃していたと思います。こうこちゃんとかおりさんと近くに行って番号を聞いていたら、3歳くらいの女の子が来て、私がしゃがんで「Hello.」と言ったら私の手をギュっと握って笑顔で「Thank you.」と言って私のチケットを持って行っちゃいました。可愛かったのであげちゃいました。ちのちゃんからチケットを1枚もらって番号を聞いていても全然当たらなかったので、幸さんがチョコレートスティックをくれました。ありがとうございます。

そうこうしているうちに迎えが来たので皆とお別れしてデンバー自然科学博物館に行きま した。







とても広い博物館で全部見るのにお昼から17時までかかりました。宝石、動物、宇宙、人体、古代エジプト、化石など沢山のエリアがありました。ホストファミリーが展示品を説明してくれたので楽しく回れました。また、博物館のおじいさんが化石を詳しく説明してくれました。しかし、専門用語が出てきて、若干分からない部分がありました。

8/5 (月) 5日目

今日から語学学校での授業がスタートしました。ケイトさんから教室の場所を教えてもらい、一人で教室に入った時は本当に緊張しました。最初はリーディングとライティングの授業でした。どんな授業が始まるのかドキドキしていたら、ジョーダン先生が入って来て、

「今日は最初に本を読んでもらいます。木曜日までに感想を書いてきて下さい。」と言われ、焦りました。本棚にあったなるべく短い読みやすそうな本を選びました。20分くらい読書をした後、自分で物語を構成して、2分たったら近くの人に紙を渡し、物語の続きを書いていくゲームをしました。私は「ハリーポッターは10年前、実は日本に自宅を構えて暮らしていた。」という設定にしました。他の人の様々なお話を読めて面白かったです。そして最後にインフルエンザの世界分布を示した資料を渡され、ペアを作り、先生がホワイトボードに書いた質問に答えるというペアワークをやりました。最後に「これも木曜日までにエッセイを書いてもらうのでしっかり読んでおいて下さい。」と言われ、またまた焦りました。

次の授業はエリック先生のグラマーの授業でした。授業が始まる前に近くにいた韓国人と ブラジル人の男性とお話しました。自己紹介をしたら「詩音って韓国っぽい名前だね。」と 言われました。初めて知りました。エリック先生はテンションが高く、授業が楽しかったで す。よく分からない部分もありましたが、近くにいた韓国人の男性が色々助けてくれまし た。宿題でプリントが出されました。



次はお昼休憩で、朝ぶりにこうこちゃんとかおりさんに会いました。

お昼ご飯はホストマザーが作ってくれました。サンドイッチとマスカットとポテトチップスが入っていました。かおりさんのランチにもポテトチップスが入っていたのでアメリカでは 定番なのかな、と思いました。

最後の授業はエリック先生のスピーキングとリスニングの授業でした。自分の国で人気のペットや自分が飼っているペットの話を通して様々な討論をしました。話は理解できたとしても自分の言葉で発言することは難しいな、と感じました。でも同い年の北朝鮮から来た女の子は堂々と自分の意見を発表していてすごいな、と思いました。

今日一日を通して様々な国の人と関わり、授業を受けていく中で、「Teacher, ~?」という風に多くの人が先生に積極的に質問し、自分の意見を持って、授業に臨んでいる部分が日本とは違うのかな、と感じました。日本はいわゆる「座学」と呼ばれるような授業が多く、ディスカッションやペアワークをする機会はアメリカに比べて極端に少ないと感じました。

授業が終わった後はケイトさんと私達のグループのメンバーでディスカッションをしました。事前に質問用紙を渡されていましたが、小学校の先生用の質問ばかりだったのであまり紙をうめずにディスカッションに臨んだら、幸さんが「しおんとこうこは高校生だよ。」とケイトさんに説明してくれました。ケイトさんから「Are you 16 years old?!Wow!」と言わ

れました。私達高校生に向けての質問も色々投げかけてくれました。ケイトさんはいつでも 高速英語ですごかったです。

学校が終わるとホストファミリーが迎えに来ていて、車に乗り、図書館に行くことになりました。







すごく大きな図書館でした。ハビエルから色んなコーナーを説明してもらいました。ハリーポッターの本を二人で探し回りましたが結局見つからず、断念しました。

図書館の近くに国会議事堂のような場所があったので行ってみることにしました。中はほとんど金色でコロラドの州旗やアメリカの国旗、更に歴代大統領やキング牧師の肖像画が飾ってありました。この場所で初めてアメリカの自動販売機を見ました。スナックの自動販売機もあり、日本とは少し違いました。













家に帰る途中の車の中で鶴岡市のパンフレットを見せながら鶴岡市を説明しました。「加茂水族館にはクラゲアイスがあるんだよ。」と伝えたらとても驚いていました。「クラゲの毒で死なないの?」と言われました。

夜はハビエルとスターバックスのモカのフラペチーノを飲みながらフィニアスとファーブを見ました。その後、語学学校の宿題を頑張りました。

8/6 (火) 6日目

今日は語学学校2日目でした。1時間目のジョーダン先生のリーディングとライティングの授業はパソコン室に移動して、パソコンを使っての授業でした。パソコンを起動してみたものの、パスワードなどが分からなかったので昨日の授業でも助けてくれた韓国人の男性に入力してもらい、ジョーダン先生からもやり方を聞いてやっと使えるようになりました。自分でストーリーを3つ選び、そのストーリーに沿った問題が出てくるというものでした。ハリーポッターやモアナ、アベンジャーズ、ディーライフの番組など沢山の種類がありました。一通り終わったら教室に移動し、昨日もらったインフルエンザの世界分布の資料を読みながら、昨日の問題の答え合わせをしました。

2時間目のエリック先生のグラマーの授業はグループを作り、宿題の答え合わせをしながらグループのメンバーで確認し合う内容でした。メキシコ出身の男性やブラジル出身の女性と一緒に確認しました。

お昼になり、ケイトさんから部屋を紹介してもらい、ランチを色んな国の人と一緒に食べました。今日はランチを忘れてしまったのでかおりさんのランチを分けてもらいました。ありがとうございました!! そして、インドネシアやポルトガルの方と沢山お話しました。鶴岡市のことも紹介しました。ここでも鶴岡市のパンフレットが役に立ちました。ランチが終わる頃にインドネシアの女の子に「インスタグラムを教えて!」と言われ、開いたもののWiーFiが接続できずに困っていたら、近くにいた方がWiーFiが繋がっていなくてもフォローし合える方法を教えてくれました。すごい。



3時間目はスピーキングとリスニングの授業で

したが、昨日のクラスは難しかったのでレベルを一つ下げてもらい、ジョン先生のクラスに入りました。クラスに入ると、山形県出身の男性と神奈川県出身の男性とかおりさんがいて、私を含め合計4人の日本人がいました。日本人の割合が多かったです。少し安心しました。ジョン先生の授業では近くの人とペアを作り、映画について話したり、文章を二人で考えたりしました。私はスロベニア出身の女の子とペアを組みました。ハリーポッターの話で

盛り上がりました。最後に二人で考えた文章を皆の前で発表しました。その女の子とも仲良 くなれたので良かったです。

今日も授業の終わりにディスカッションがありました。今日は私達以外にもハンガリー出身の方、サウジアラビア出身の方も交えてのディスカッションでした。「日本の好きな食べ物は?」という問いに「たこ焼きです。」と答えたら、ケイトさんがパソコンでタコの動いている動画を見せてくれました。少し気持ち悪かったです。あと、嫌いな食べ物の話などもしました。私はグリンピースが嫌いです、と言ったらハンガリーの方が驚いていました。

ディスカッションが終わると廊下でジョアンさんとメリッサとかおりさんのホストファミリーが待っていました。明日の連絡を聞いて解散しました。私はもう一回スーパーに行きたかったので、昨日のうちに伝えておいたら、この前行ったとてつもなく大きいスーパーにまた行くことになりました!

その前にメリッサがよく行く図書館に行きました。図書館の外では環境保全の署名活動が 行われていて、メリッサもサインしていました。

スーパーに着くとホストマザーがガーデニングが好きなのでお花のコーナーに行き、色んな植物の説明をしてくれました。カラフルで可愛かったです。スーパーの洋服のコーナーや文房具のコーナーで友達や家族へのお土産を選びました。メリッサの友達と会ったので少しお話しました。







帰りの車の中では、ハビエルとスマホでヘビのゲームをしました。難しかったです。でも ハビエルは相当やり込んでいるらしく、高得点を連発していました。また、日本人の仕事の 話になり、「私のお父さんとお母さんは遅い時は20:00に家に帰ってくるよ。」と言った ら、「日本人は働き過ぎだよ。」と言われました。

今日の夜ご飯はホストマザーが焼きジャケとご飯とサラダを作ってくれました。米はコシヒカリだと言っていました。久しぶりの日本食はとっても美味しかったです。

8/7 (水) 7日目

今日は学校を訪問して来ました。生徒会の方々が学校を案内してくれました。途中でグループに分かれて行動することになり、私はあやちゃんとジョアンさんと生徒会の2人と学校を回ることになりました。一緒に回った男の子と学校について、家族について、進路について、趣味について…沢山お話できて楽しかったです。中国語を学んでいるらしく、中国語の

単語を少し教えてもらいました。世界史の先生のお話も聞きました。日本人の生徒さんも昔いたみたいです。学校の話になり、「朝練の時は家を7時に出て、放課後に部活をして夜の7時以降に家に着く。」と言ったら相当驚かれました。あと、日本の学校のロッカーの大きさを手で表したら「小さっ!」と言われました。私の学校もアメリカサイズのロッカーにしてほしいです。







一通り学校を見学した後、他の皆と集まり、質問会のような感じでお話しました。日本の 夏休みは3週間しかない、と言ったら驚いていました。私も3週間は短いと思います…。私 は折り紙、こうこちゃんは日本のお菓子を渡したら喜んでもらえて嬉しかったです。最後に 皆で集合写真を撮りました。とても楽しい時間でした。

次はジョアンさんの車でレッドロックスに向かいました。思っていた以上に広くて驚きました。そして景色が綺麗でした。たかさんがなぜこうなったのか説明してくれて、納得しました。皆階段をジャンプして降りていましたが、疲れたのであやちゃんと志都子さんとお話してました。トレーニングをしている人が多く、中には犬を担いで階段を登り降りしている人もいました。リコーダーの音も聴こえてきて、曲は『カントリーロード』でした。日本人の子ども達が吹いていたみたいです。













お昼ご飯はお店に入り、サラダを食べました。メニュー表がエレキギターの形で可愛かったです。どんなサラダなのかあまり分かりませんでしたがとりあえず頼んでみたら、結構なサイズでした。そしてソースが甘かったです。ぶどうも入っていて、不思議な味でした。食

後のお会計で初めてチップを出しました。どれくらい出せばいいのか分からなかったのでジョアンさんと幸さんに教えてもらいました。

食後はレッドロックスに戻り、たかさんチームと合同で色々語り合いました。アメリカに 来て感じたことや学んだことを1人ずつ発表していきました。たかさんのお話はとても深か ったです。











その後、私達のグループはエバーグリーンという町に買い物をしに行きました。小さなお店が沢山あり、どのお店も可愛かったです。道の途中にしゃべる信号機のような物が置いてあり、ボタンを押すと色々な国の言葉をしゃべっていました。あと、お店の壁に葉巻が挟まっていました。最後に入ったお店には海外仕様のガシャポンや海外の万華鏡、熊の手形のチョコレートなどがありました。可愛かったです。

その後ジョアンさんの車で美術館に向かいました。中には入りませんでしたが、外にあったオブジェや椅子を見て楽しみました。椅子は座ると鈴の音が鳴って、色もカラフルで可愛かったです。男の人がうつ伏せで倒れている不思議な像もありました。







そうこうしているうちにメリッサが迎えに来たので車に乗ってホストファミリーとマクドナルドに行きました。中に入ると大きな遊具がありました。また、飲食スペースがとても広くて驚きました。ミルクシェイクとフライドポテトをテイクアウトで頼みました。レジのお兄さんはとてもフレンドリーで数分間しかお話出来ませんでしたが楽しかったです。最後に紙袋を私の方まで来て笑顔で渡してくれました。優しかったです。私はこれが夕ご飯なのかと思っていましたが、家に帰るとトルティーヤを焼いた物にサワークリームをディップする料理と野菜スープが出て来ました。お皿に少し盛って食べました。

食後はハビエルと花火?に似たような物で遊びました。「これは何?」とハビエルに聞いたら、「よく分からない。」と返ってきました。叔父さんに買ってもらったそうです。







夜8:00くらいにホストファザーがアイスクリームを買って来てくれたので皆で食べました。ナッツ、オレオ、チョコレートなど色々なフレーバーがありました。私はナッツを選びました。皆でテレビを見ながら食べました。将来の夢の話になり、メリッサとハビエルはFB Iに入りたいと言っていました。私にはまだ将来の夢がないので自信を持って将来の夢を語っているメリッサとハビエルはカッコよかったです!

8/8 (木) 8日目

今日はコロラドスクールオブイングリッシュ最終日でした。1時間目のジョーダン先生の授業では読書感想文の宿題を元に、近くの人と自分の読んだ本やオススメの本を紹介するという内容でした。近くにいたインドネシア出身の女の子とブラジル出身の女の子と一緒にやりました。オススメの本は迷った末に『レ・ミゼラブル』だと言ったらブラジル出身の女の子も好きだったようで、盛り上がりました。ジョーダン先生は来週からいなくなってしまうということだったので、新しいブラジル出身の先生も一緒に授業を受けました。途中で新任の先生への質問コーナーが始まり、私は「何カ国語話せますか?」と聞きました。3カ国語は話せるそうです。日本人は日本語と英語しか話せない人が大半だと思いますが、アメリカに来ると、3カ国語以上話せる方が沢山いました。メリッサも英語、スペイン語、少し韓国語と日本語を話せると言っていました。質問コーナーの後、スピードリーディングというゲームをしました。単語カードの単語に沿って自分で英文を考え、しゃべるという内容でした。北朝鮮出身の女の子がとても速くてすごかったです。私は簡単な英文しか言えなかったです…。もっと頑張ろうと思いました。

2時間目はエリック先生の授業でした。プリントの問題の答え合わせをするという内容でした。エリック先生は若干ハスキーボイスで文法を教えてくださいました。特に印象に残った例文は「Don't rip off my precious hair!」です。多分私は使わない文章だと思います。でも一番印象に残りました。私の祖父に教えようと思います。

ランチタイムになり、幸さん、こうこちゃん、かおりさん、そしてトルコから来た16歳の女の子と一緒にご飯を食べました。鶴岡のパンフレットを一緒に見ながら鶴岡について説明しました。桜が美しい!と言っていました。加茂水族館のクラゲの水槽も綺麗だと言っていました。色々お話できて楽しかったです。最後に連絡先を交換できて嬉しかったです。そして、ランチタイムの最後に部屋にいた皆で写真を撮りました。

3時間目のジョン先生の授業はオンラインショッピングかオフラインショッピングのどちらがいいと思うか討論をしました。近くにいた日本人の男性と北朝鮮出身の女の子と討論しました。私と日本人の方はオンラインショッピング派で北朝鮮の方はオフラインショッピン

グ派でした。そして最後に違うグループとオンラインショッピング派かオフラインショッピング派か討論しました。結果的にケースバイケースだ、という結論に至りました。授業の最後にはその場にいた皆で写真を撮りました。お世話になった方ともツーショットを撮ってもらいました。

そして最後にケイトさんと私達でディスカッションをしました。ケイトさんは最後までしゃべるのが速かったです。ディスカッションの最後に写真を撮りました。短い間でしたがコロラドスクールオブイングリッシュで英語を勉強できて良い経験になりました。世界の様々の国の方と関わる機会はそうそう無いので本当に貴重な経験になりました。







その後、ジョアンさんの車で自然科学博物館に移動しました。皆で色々なコーナーを見ました。お土産屋さんで幸さんとかおりさんと一緒に宇宙飛行士の帽子を被って写真を撮りました。サマーキャンプにいた女の子が着ていたNASAのTシャツや小さい子用の宇宙服、宇宙食、宇宙柄のポップソケッツなどがありました。お土産屋さんの入口にディズニーでよく見かけるコインメーカー?があったので作りました。木星の柄が出て来ました。







その後ジョアンさんの車で教会に移動しました。車の中でジョアンさんに「アメリカで人気な名前は何ですか?」と聞いたら、「クロエとかナオミかな。」と返ってきて、ナオミという名前は日本人っぽいので驚きました。教会に着くとステンドグラスや書物、十字架があり、綺麗な場所でした。ピアノも置いてありました。ジョアンさんが教会のことを説明してくれました。









その後、夕ご飯を食べに行くことになり、近くのタコス屋さんに入りました。ホストファミリーがメキシコ出身でしたがコロラドに来てからまだタコスを食べていなかったので、食べることができて良かったです。美味しかったです。

タコスを食べ終えて、教会に戻るとすでにたかさんチームの皆とユースインアクションのメンバーが集まっていました。同じ時期にコロラドに来ていた女の子達も一緒に交流することになりました。歩き回って話したり、お互いを英語と日本語で皆に紹介したり、花いちもんめ、蛙の手遊びゲーム?もやりました。私はクロエちゃんとペアを組んで色々お話しました。メリッサの友達だったので話が弾みました。日本語がとても上手で驚きました。他にもモーリーやカイくん、アマラちゃんやルフィーくんなど沢山のメンバーと話せてとても楽しかったです。ルフィーくんとは『ワンピース』の話や学校の話などをしました。ルフィーくんと話していたら途中でクロエちゃんが混ざって来て、アルプスいちまんじゃくを一緒にしました。やり終えた後に変顔知ってる?と聞かれたので知ってる、と言ったら変顔大会が始まりました。楽しかったです笑。手で蛙を作って見せたらルフィーくんから興味津々に教えて!と言われました。そして『旅立ちの日に』を私達と来ていた日本人の子と歌いました。その後アメリカのお菓子と日本のお菓子をプレゼントし合いました。最後に写真を撮り、皆とお別れしました。沢山友達が出来ました!!!!!本当に楽しかったです。もっと交流したかったです。







8時くらいに終わってホストファミリーが迎えに来てくれて、「これからゲームセンターに行こう!」と言われ、行くことになりました。車の中でタコスの話になり、「今年の学校祭で私のクラスはタコスに似たような日本料理のタコライスという物を作る!」と言ってタコライスの写真を見せたら作り方教えて、と言われました。他にも料理について色々話しました。車の中には犬のマックスもいて、私の膝に乗ってきました。

ゲームセンターに着くと、日本と違いカードをスキャンしてゲームが始まる形式だったので私用のカードを作ってもらいました。ゲームセンターの真ん中にある一番大きなクレーンゲームをよく見ると日本製でした。説明書きは全部日本語でした。でも中は勿論アメリカのお菓子が入っていました。ハビエルがお菓子を沢山取ってくれました。他にもボウリングやシューティングゲーム、レーザータッグもしました。レーザータッグを皆でやったら、私が最下位でした…。ハビエルが強すぎました。日本にはないゲームが沢山あり、とても楽しかったです。









そして帰りの車の中でマックスが私の膝の上に乗ってきてスヤスヤ寝ていました。コロラドに来て動物の苦手をたぶん克服出来ました。

8/9 (金) 9日目

今日は朝の6:30集合でたかさんのバスに乗って乗馬に行きました。車の中でワイワイ話をしながら向かいました。何時間か車で移動し、到着して車を降りるととても天気が良く景色が綺麗でした。小さい頃に乗馬に行っていましたが、山は登ったことがなかったので少し不安でした。馬に乗り、説明を聞いて皆で一列になり出発しました。前はたかさんで後ろはレオくんでした。山からの景色は本当に綺麗でしたが、登るにつれて頭がどんどん痛くなっていきました。たかさんから「高山病だよ。」と言われました。途中でたかさんクイズが始まり、たかさんが色々なことを教えてくれました。レオくんともお話出来ました。レオくんはアレルギーでずっとクシャミをしていました。下りの時は道がガタガタしていて少し怖かったです。最初は1時間の予定でしたが2時間のコースに変更になったらしく、2時間は長いかな、と思っていたらあっという間に終わってしまいました。乗馬が終わった後、各自の写真が販売されていたので記念に買いました。近くにアルバイトの男の子がいたので色々お話しました。14歳だそうです。最後に一緒に写真を撮りました。一緒に乗馬をしたお姉さんとも写真を撮りました。車に乗り、志都子さんから水とチョコミルクをもらいました。







そして山の方に車で移動し、歩いたり、写真を撮ったり、お店に入ったりしました。幸さんとこうこちゃんと頂上までは行かず、途中で写真を撮って降りて来ました。お店に入り、お土産を色々見て回りました。缶詰めにぬいぐるみが入っていたり、葉っぱのネックレスがあったり、可愛い商品が沢山ありました。途中でレオくんと会ったので、オススメ商品を紹介してもらいながらこうこちゃんと3人で回りました。私は葉っぱのネックレスと鹿?のキーホルダーを買いました。











そして山を下り、お昼ご飯を買いにスーパーに行きました。ローストビーフのサンドイッチをたかさんに買ってもらいました。特大サイズだったので幸さんとこうこちゃんと3人で分けて食べました。そして車の中で沢山話しているうちに教会に着きました。レオくんと会えるのは今日で最後だったので一緒に写真を撮ってもらいました。そしてホストファミリーの車に乗りました。

今日はメリッサの誕生日だったのでホストマザーとハビエルと一緒にスーパーに行って誕生日ケーキを買ってきました。チョコレートケーキを買いました。スーパーでホストマザーが明日でお別れなのでマグカップやキーホルダー、お菓子を買ってくれました。「詩音と詩音の家族にプレゼントするよ。」と言ってくれました。本当にありがとうございます!家に帰る途中、セブンイレブンに寄ってハビエルと飲み物を買ってきました。外装は日本のセブンイレブンに似ていましたが、中に入ると日本と全く違いました。私はブルーベリーソーダ、ハビエルはチェリーソーダの飲み物にしました。レジは一か所にしかなく、とても混雑していました。ようやく私達の順番が来て店員さんにお金を払おうとしたら、多分感謝祭?の期間だから無料でどうぞ、と言われました。ラッキーでした。







家に到着し、夕ご飯の手伝いをしているとメリッサが友達と帰って来ました。事前に誕生日が8月9日だと聞いていたので成田空港で買ったお寿司の形のキャンディとお寿司のキーホルダーと消しゴムと折り紙をプレゼントしました。とても喜んでもらえて嬉しかったです。今日はメリッサの友達も交えて夕ご飯を食べました。最後にスーパーで買って来たホールケーキを食べました。皆でハーピーバースデーの歌を英語とスペイン語で歌いました。事前に「誕生日おめでとう!」をスペイン語で言えるようにアプリで勉強しておいたのでメリッサ

にスペイン語で言ったら喜んでもらえました!ちなみに「フェリスコンプレアニョス」です。

食後は皆で折り紙を折りました。ハビエルは紙飛行機を作ることが好きだったので一緒に 紙飛行機を折って庭に出て飛ばして遊びました。マックスも外に出て来たのでボールを投げ て遊びました。

夜になり、部屋でトランクに荷物を詰めていると部屋がノックされたのでドアを開けると ハビエルが立っていて、明日でお別れだから、と手紙をくれました。泣いていたので、「ど うしたの?」と聞くと「詩音とお別れするのが悲しいから。」と言ってくれました。そう言 ってもらえて嬉しかったです。

8/10 (土) 10日目

今日はコロラドスタディツアー最終日でした。11時集合だったのでそれまでメリッサとハビエルと一緒に折り紙を折りました。ハビエルはピカチュウが好きなので昨日の夜にYouTubeでピカチュウの折り方を調べておいて一緒に折りました。その後、朝ご飯の準備ができたよ、と言われテーブルに着くと、私の席にだけ豪華な食事が置かれていて、朝にホストファザーがわざわざ出掛けて買って来てくれたみたいで、覚えたスペイン語で「本当にありがとう。」と言いました。そしてホストファザーがメキシコの飲み物を入れてくれました。とても美味しかったです。「美味しい!」と言ったらこれ以外にもフレーバーがあるんだよ、と色々見せてくれました。そしてバナナと苺のフレーバーをくれました。作り方も丁寧に教えてくれました。

あっという間に家を出る時間になったので荷物を持って車に乗りました。空港に着くと幸さんが待っていました。ホストファミリーと最後のお別れだったので昨日の夜に一人一人に書いておいた手紙を渡しました。アプリをフル活用してスペイン語の文章も少し書きました。最後にホストファミリーと写真を撮り、ハグをしてお別れしました。涙を浮かべながら話してくれて、本当に素敵な家にホームステイできて良かったな、と思いました。







お別れした後、キャリーケースの重さを測ったら重さがオーバーしていたので急いで中の荷物を減らしました。そしてジョアンさんと空港でお別れだったので一緒に写真を撮ってもらいました。たかさんチームの皆も集まったので移動し、最後に皆で記念写真を撮りました。ムースのぬいぐるみを持っていたら、千乃ちゃんから「レオくん」と命名されました。千乃ちゃんのトリケラトプスの名前は「たかさん」だそうです。空港で荷物検査をし、たかさんとお別れして飛行機に乗りました。





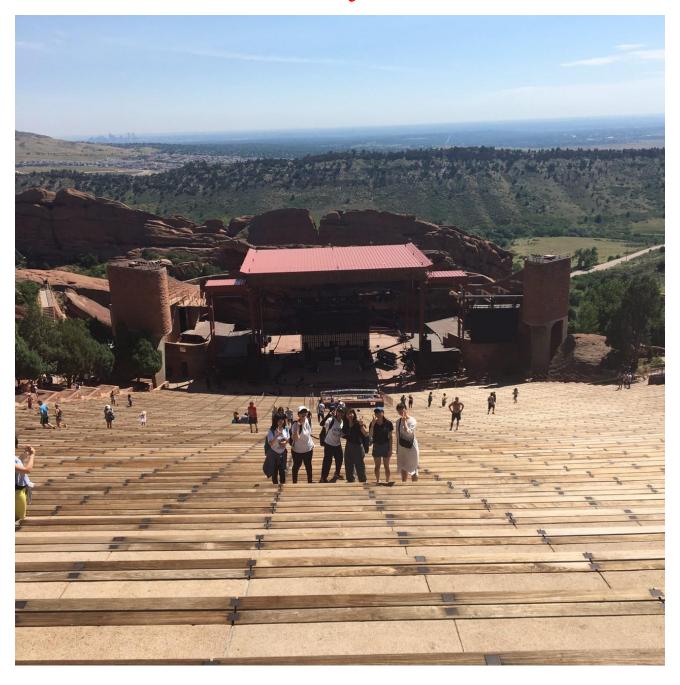


8/11 (日) 11日目

飛行機に乗っている間に8月11日になりました。日本に到着し、飛行機を降りた瞬間ジメジメしていて湿気が凄かったです。コロラドの気候の方が過ごしやすかったです。成田空港から羽田空港に移動し、飛行機に乗り、庄内空港で解散しました。

最後に、事前研修の段階からお世話になった国際村の幸さん志都子さん、現地のコーディネーターのジョアンさん、たかさんやレオくん、英語短期集中プログラムチームのこうこちゃん、かおりさん、異文化理解プログラムの皆、ホストファミリー、コロラドスクールオブイングリッシュの皆さん、ユースインアクションの皆さん、現地でお世話になった方々…沢山の方々のおかげでこの11日間は忘れられないものになりました。本当にありがとうございました。

Colorado Study Tour 2019



英語短期集中プログラム

2019 8/1~8/10

Kaori Sugawara

COLORADO STUDY TOUR 2019 報告書

菅原 香織

はじめに

昨年度から私が担任している学年でも外国語活動が行われている。2020年には本格的に外国語の授業がスタートする。私自身、小学校の教員免許しか持っておらず、これからさらに進んでいくであろう国際教育に対してどう向き合っていくか考えなければならないと思っていた。ALT の方々と関わることもあるが、英語を使うことへの自信のなさから簡単な日本語で会話してしまい自身の英語力を育もうと努力することができずに悩んでいた。

今回、Colorado study tour 2019 のチラシが職場に回ってきたとき、これに参加すれば自分を英語を使わなくてはならない環境に追い込めると思った。英語を母国語としない人のための英語指導法、ホームステイなどとても興味深かった。してみたかったホームステイができること、英語力を上げられそうだということが動機となった。また長期休み中とはいえ、長い間職場から離れることに不安もあったが、快く送り出してくださった校長先生をはじめとする先生方、うらやましがりながらも猫の世話等を変わってくれた家族、応援してくれた方々のおかげで参加することができた。これから少しずつでも経験したこと学んできたことを活かしていきたい。

①デンバーでの毎日の中で

☆8月1日(木)

ついに日本から出発する日が来た。初めての海外!たくさんの不安とドキドキを抱えながら、飛行機に乗った。10時間の長いフライトだったが、隣が倖子ちゃんだったおかげで楽しく過ごすことができた。San Joseで乗り換える際、お土産にと買った鮭とばが入国審査に引っかからないかとひやひやしたが、無事に乗り切ることができて、心からほっとした。

空港で、ホストファミリーのお父さん(Stephen)とお母さん(ShaJuana)と出会った。最初はすごく緊張したけれど、二人ともゆっくりと話しかけてくれたおかげでコミュニケーションをとることができた。最初の食事は 2 か月前にできたばかりだというホテルに連れて行ってくれた。ホテルの中には滝があったり大きなスクリーンがあったりと驚きの連続だった。また、ソファも背もたれによりかかるとリクライニングする仕掛けで「!?」と驚いた。初めてのデンバーでの食事はナチョスだった。緊張もしたが、二人とも明るく気さくな方々で助かった。ご飯とお酒を楽しみ、娘さんの





Amara を迎えに行くため、再度デンバー空港へ向かった。 その際、一緒にお酒を飲んでいた Shae (ShaJuana の愛称) が普通に運転していて驚いた。聞いたところ、日本とは法律 が違っていて 1 時間にどれくらいの量のアルコールを摂取 したかが問題であり、ただ飲んだか飲んでないかが問題なの ではないのだそう。初日から驚きの連続だった。



☆8月2日(金)

今日は JoAnne のサマーキャンプに行く日。どんな 子どもたちがいるのだろうかとワクワクしていた。日 本の学童とどう違うのか、見てみたいと思っていた。 サマーキャンプでは、JoAnne が指導員として遊びを 指示し、子どもたちがみんな遊びに参加していた。年 齢はバラバラで、小学校に入る前の子かな?と思うよ うな小さい子も上のお兄ちゃんお姉ちゃんと一緒に来 ていた。人懐っこい子が多く、自然と遊びに入れてく れた。初めて聞いたカエルの歌に合わせて手遊びをし た。耳に残る歌で、覚えたかった。日本とは少し違っ たじゃんけんが遊びの中で多く行われていた。習字で 子どもたちの名前を書く際には「ジェ」など日本の漢 字ではなかなかない発音もあり、難しさを感じた。ど の子にも素敵な字をあてて書きたくて、電子辞書を使 って調べながら書いていった。日本に帰ったらもっと 習字を練習しようと思った (笑)









サマーキャンプのあとは、Study コースのみんなとお 昼。注文するのが難しくて、戸惑った。「こういう経験 をしないと海外では暮らせないよなあ。」と思った。選 ぶもの一つとっても知らないし、サラダと読めても想像 がつかなかった。サラダをベースによくわからないまま 様々なものを追加し、注文した。思いのほか量が多く、 悔しいことに食べきれなかった…。こんなところ子ども たちには見せられないな、と思いながら残してしまっ た。味はおいしかった。

お昼を食べてから Colorado School of English(CSE) の Speaking のテストをしに行った。 CSE の先生は明るくはきはきとしていて、しゃべるのは速いが聞きやすい英語で話してくれた。日本の一番の問題を聞かれたり、携帯電話を落としたらどうするか聞かれたり、とっさにどう答えていいかわからず難しかった。

テストのあとはダウンタウンへ!たくさんの人がいて、無料バスも街中を走っており、刺激的だった。そしてすれ違う人々が Colorado のマークが入った服を着ていたりバッグや小物を持っていたり…。決して少なくない人が身に着けているのである。驚いた。日本ではまずそんな人はいない。仕事で来ているとか、部活やスポーツの関係で身に着けている人ならいるかもしれないが、一般的に「山形」とでかでかと書いてあったり県のマークが入っているものを身に着けはしないだろう。これも日本との違いだなあと感じた。コロラドのお土産屋さんや本屋さん、キャンディーショップ、チョコレート店など様々なお店に入った。やはり全然日本と違う。何もかもが新鮮だった。

帰宅後、Shae と一緒に初めてスーパーに行った。オーガニックの野菜の量に驚いた。きゅうりが一本ずつパッキングされていたり、見たことのない野菜があったりと日本のスーパーとの違いに興奮し、Shae に質問をた









くさんした。優しく全部答えてくれる Shae。ありがたい。ちなみに Shae の家ではできるだけオーガニックのものを買っているそう。健康志向なのだった。Shae と一緒に料理も作った。この日はクスクスを使った。初めての食材。これもまた異文化体験でワクワクした。不思議な食感でおいしかった。







そしてこの後、レイトショーでライオンキングを観に夜のダウンタウンへ。映画などで見たことのあるリクライニングシートだった。海外っぽい…!と思いながら映画を観ていた。もちろんオールイングリッシュ!!なんて言っているのか必死になって聞いていた。途中で Shae が水と一緒に字幕の出るメガネを借りてきてくれた。きっと耳が聞こえない方用のものだと思う。機転を利かせて持ってきてくれたやさしさがうれしかった。

☆8月3日(土)

この日は1日ホストファミリーデー!でも、朝から Shae と Stephen がおらず、心細かった。午前 11 時を過ぎたころ、二人が帰ってきた。どうやら家具などを買いに行っていたらしい。Shae が「今ま でごめんなさい。あなたが化粧をするときに使う鏡を用意していなかったから、不便だったでしょう?」と LED 付きのミラーを買ってきてくれた。また、洗濯物を干す台まで。さらにこの日、私の使っていたベッドが今回のために新しく買われたソファベッドだったことを知って感謝で頭が上がらなかった。本当に有難い。

遅めのご飯を食べてから、デンバー自然科学博物館へ。たくさんの化石が飾られていた。やはり国土が大きい分、出土するものが多いのか大きな恐竜の化石なども多く飾られていて迫力があった。古代からの生物の進化についても展示されていたが、様々な工夫がされており面白かった。日本の国立科学博物館にも似たような展示はあると思うが、なんだか新鮮だった。

Amara は宇宙について、短期留学していた日本の大学で学んでいたこともあり、興味を持っていた。一緒に宇宙のコーナーをまわり、プラネタリウムを見た。

Wild Animal のコーナーでは、Colorado に住んでいる動物の展示がされていた。剥製なのか人形なのかはわからなかったが実物大の動物達の姿があった。日本では見られないような動物も多く、実際に見てみたい気持ちが高まった。他にはエジプト展も催されてい





た。本物のミイラが飾られていて驚いた。30代の女性のミイラだとか、一緒に葬られたワニのミイラも飾られていた。めったにお目にかかれないものも見ることができた。





博物館を出た後は、近くの湖で白鳥のペダルボートに乗った。初めてのペダルボート。「乗りたい。」と言ったら快く一緒に乗ってくれた。 Amara と Stephen、Shae と私の 2 組に分かれて一生懸命にボートを漕いだ。乗りながら、ここの湖が 150 年ほど前に人工で作られたものであることやそこら辺を泳いでいる鴨が渡り鳥であることなどを教えてくれた。



湖のあとはダウンタウンにて夕食をとった。ハンバーガーを食べた。ステイ先の一家はチキンとターキーしか肉類を食べない。そのため、私もアメリカにいる間はほとんど牛や豚の肉は食べなかった。この時のハンバーガーもベジタリアン用の黒豆でできたパテを頼んだ。黒豆でできているはずなのだが、肉としか思えない食感で、とてもおいしかった。スィートポテトといわれたフライドポテトはおそらくサツマイモだと思う。味がそっくりだった。食後はしばらく昔の駅をホテルに改造した広場のようなところで大道芸を見ていた。







☆8月4日(日)

今日は日系人フェスティバル!異文化コースのみんなとは久しぶりに会える日でもあり、花笠を踊ったり芋煮を作ったりする日でもあり、朝からドキドキしていた。花笠は間違えたものの、何とか踊りきることができた。芋煮は味噌と醤油の二種類作ったが、味噌の人気に驚いた。味噌の芋煮がすぐになくなっていき、庄内人としてはうれしかった。昨年度までのツアー参加者も駆けつけてくれ、思いもよら

ないつながりができた。やけどをしてしまったら、日向絵菜 先生に白花油という台湾の万能薬をいただきたすかった。お かげで次の日には完治した。すごい。万能薬なだけある。こ の薬は日本に帰ってからも腹痛などに使っているが、本当に 効く。驚くほどに効く。今度もう一度お会いできたらお礼を しなくてはと思っている。

この日は、Amara のお姉さんである Kayla と初めて会った。25歳の Kayla は 2 か月前に子どもを産んだばかりであり、赤ちゃんを連れてきてくれた。フェスティバルのあと、Shae と Amara、Kayla と 4人でショッピングへ。日本で調べていた Bath&Body ショップへ。さすがアメリカといったところか、ボディソープやスクラブ、ハンドクリームやキャンドルなどでいっぱいだった。店員さんは女性かと思いきや男性で、日本との間隔のずれというか環境で偏見が育ってきているのかな、と感じた。よく眠れそうな Sleep と書いてあるラベンダーのボディソープといい匂いのするスクラブなどを購入した。





それからスポーツショップに行くと Kayla の旦那さんがいた。背が大きく、こちらもメキシカンアメリカンの方で、両腕にタトゥーが入っていた。話してみるととても気さくで明るい方だった。Kayla や子どもへの愛情が見ていてわかった。ここでは Amara の新しいスニーカーを買った。これから始まる大学に向けての準備だそうだ。フローズンヨーグルトのお店にも行った。ここでは、好きな味を選んで自分で好きな量をカップに入れることができた。またトッピングも自由で日本にはない味のものもあった。気になっているのは、いくらみたいな見た目で食感も似ているのに味は甘いあれは結局なんだったのか、聞いたけれども覚えられなかった(笑)

この日の夕飯はいつもの家族と Kayla とそのだんなさんを含めた 6 人での食事となった。私は知らなかったが、他の州で黒人を銃殺する事件があったらしく、夕食時の話題にのぼった。「なにをしたというの?」という気持ちが伝わってきた。

☆8月5日(月)

CSE 初日。どんな学校なのか。学習のスタイルや通う人はどんな感じなのか。とても緊張していた。 授業では、話していることは速いし、英語以外の様々な言語も聞こえてくるしでドキドキしながら学習していた。 文法が少しわかっても忘れている単語が多く、必要にかられ必死に思い出しながら文を作ったり会話したりしていた。こういう必要感が学習に大切なんだよなあ、なんて教員らしいことも考えることにもなった。学習する生徒たちの様子も日本とはだいぶ異なっていたように思う。多くの生徒が授業中に写真を撮ったりインスタグラムを見ていたり、また断りもなしにトイレに立ったりと自由である。でも学習はしている…。不思議だった。これは日本に帰っても子どもたちには言えない(笑)

ランチも文化が違っていて面白かった。この日は、一緒に勉強している他の二人とご飯を食べたが、 各家庭から持たされたお弁当が日本とは全然違っていた。私のお昼はメキシコ系のメインに葡萄、オレ ンジ、トルティーヤとハムスというソース、あとはポテトチップス!詩音ちゃんのお弁当にもポテトチップスが入っていた。アメリカではポテトチップスはおやつではなくおかずのようである。

放課後は山に行くつもりだったが、道がとっても混んでいたため別のプランに変更した。Boondocks というレジャー施設に行くことに。ボウリングやゲームセンターなどが複数入っている施設だった。ここでは、命綱をつけながら綱や丸太を渡ったり、Amara の好きなゴーカートに乗ったりミニゴルフをしたりした。綱渡りは Stephen がのりのりで Amara も楽しそうにすいすいと渡っていた。Shae と私はゆっくり慎重に。ミニゴルフは難しくてなかなかうまくいかなった。小さい子もミニゴルフをしていて、遊びも日本とちがうのかなあと感じた。

遊んでいたら 22:30 になっていてびっくり!この時間からピザを買いに行くというのにもびっくり。コロラドは日中の日が長く、なかなか暗くならないため時間の感覚がつかめなかった。帰宅してすぐに車の鍵がなくなっていることがわかり、大騒ぎ。結局、Stephen が持っていることがわかって一件落着したのだが、そのあとの「Hi My sweety!」って Shae に呼びかけてご機嫌をうかがっているところが面白かった。年齢に関係なく仲良しでいられるって素敵だなと感じた。日本人男性にこの対応ができる人はどれくらいいるのだろう(笑)

この日は夜遅くまでみんなで起きていて、学校で出た宿題を見てくれたり日本語を少し教えたりした。



☆8月6日(火)

この日は CSE 二日目! なんとか乗り切ったけれど、Speaking の難しさを感じた。文法や単語のスペルは高校までやってきたことが積み重なっていることを感じたが、話すことはしてこなかったんだなあと痛感した。おかげで初対面の人とペアやグループを作って話し合うことに抵抗感があった。人見知りの自分が久々に出てきた。一緒に学校に行っている倖子ちゃんや詩音ちゃんに助けられながら、なんとか乗り切ることができた。この日は CSE の Kate からのアドバイスもあり、他の生徒の皆さんとランチで交流することに。他の国の人と交流することはめったにできないことだから、貴重な体験だった。スペイン語圏の多さにもびっくりした。また、お話しした人の中には旦那さんが日本人の方もいて、いろんなところに日本人がいることがわかった。グローバル化が進んでいるんだなあと感じた。

放課後は前日に行けなかった山の方へ!車を走らせていくと岩山の多いこと!迫力があった。山の湖の近くでピクニックをした。バーベキューのようなことをしている人々もいて、平日の夜(といっても明るいが)にもかかわらず、外で食事をとったりアスレチックで遊んでいる人の多さに驚いた。ここの近くにはWeather Bowlと呼ばれる人工的な池があり、コロラド全体の水だけでなく他の州の水も貯めてあるらしい。とても広い。きれいにしておくために、手漕ぎ以外のボートは乗ってはいけないことになっているそうだ。手を入れると冷たく、魚もおりきれいな池だった。水切りをして遊んだ。



☆8月7日(水)

DCIS という日本でいう中高一貫校のような学校を訪問した。中高生から母国語以外の言語を選んで学べるということに驚いた。日本では、高校で英語以外の言語を学べる学校もあるが少数であり、ほとんどが英語を学んでいる。ここで外国語を選べるのは、母国語である英語がメジャーな言語であるがためだろうなと思った。

学校の中には様々な国の言語があふれており、図書館には 日本語の漫画や絵本もあった。学校の設備やお昼のルールな ども日本とは違っており、面白かった。

その後、Red Rocks に行った。コロラド州がなぜこの名前が付いたのか、この岩はどのようにしてできたのかなど、アメリカに住んでいるタカさんが教えてくださり勉強になった。とにかくそびえたつ岩が迫力があり興奮した。たくさんの階段がありいたるところで人々がトレーニングをしたり寝そべったりと思い思いに過ごしていた。Red Rocksでは、



タカさん指導のもとこれまでの学びの振り返りが行われた。言語化することで、これまでどんなことを 経験し学んできたのかを少し整理することができたように思う。米墨戦争の話も少し聞くことができ、 ためになった。 Red Rocks のあとは、Study tour のメンバーで Ever Green へ。 小さな町だがとてもかわいく、お土産もたくさん買った。スマイルラン プのボタンを押したら、様々な国の挨拶が流れ日本語の「こんにちは」 が流れたことにみんなで驚き感動した。

解散後、Shae が自身のお母さんが働いている保育園に連れて行ってくれた。2歳から英語の勉強が始まること、朝ご飯は保育園で食べることがわかった。小学校でも朝ご飯を学校で食べるところがあるらしく、違うんだなあと感じた。話を聞くと、家庭によって食の環境が異なるためらしい。日本でも朝食を食べない食べさせない家庭が増えているように感じる。もしかしたら日本にも朝食を家以外で担わなくてはならない時がくるのかなあと考えた。そうならないよう、家庭で朝食を食べる経験を子どもたちが積んでくれるといい。



☆8月8日(木)

今日はCSE 3日目。最終日である。まだSpeakingに不安を感じており、緊張しながら登校した。この日初めて会う人もいて、話しかけることができた。ここではたくさんの人と出会い、短い間だったけれどとてもよくしてくれた。さみしがってくれる人もいたし、助けてくれた人もいた。それぞれが自分のブラッシュアップに努めており、尊敬できる人たちだと感じた。すごいなあ。出会えてよかった。日本人の方にも3人出会えた。こうやってアメリカで自分の夢を追いかけて頑張っている人もいるのだと実際に合うことで実感することができた。

この日はもう一度デンバー自然科学博物館へ。短時間でたくさんの展示を回った。前回見ることのできなかった鉱物の展示や人体の展示も回ることができた。展示されている物の量がとても多く、子どもたちの学習環境としては最高だなあと改めて思った。

この日の夕方からは Youth in Action へ参加。
JoAnne のサマーキャンプの会場で、日本に行きたくて勉強している子たちやその OB と交流した。花一問目や他己紹介などをしながら交流することができた。みんな日本語が上手で驚いた。来年の 6 月に来日する予定とのことだったので、もう一度会えたらうれしい。







☆8月9日(金)

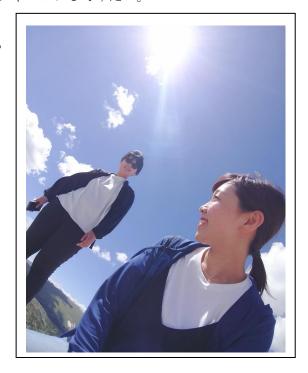
今日は待ちに待った乗馬デー!!一番楽しみにしていたかもしれない。牧場で、ローマンという名前の馬に乗った。初めての乗馬である。馬に触れるのも初めてだった。ローマンはときどきガイドのお姉さんにたしなめられていたが、とてもかわいかった。乗馬中は、前を歩いている馬が歩きながら放尿したり排便したり、馬によってはコースを外れそうになったりして、みんな驚きの声をあげながら2時間を過ごした。私も足を甘噛みされたりしたが、あれはどういう感情からだったんだろう。ローマンともっと仲良



くなってみたかったし、馬の感情についてももっと知りたかった。馬ほど繊細で人間の気持ちに寄り添ってくれる動物はいないと聞いたことがあるし、不登校児童のケアにもいいと聞いたことがある。もっと時間をかけて触れ合ってみたかった。機会を見つけてチャレンジしてみたい。

乗馬のあとは、タカさんがナショナルパークまで連れて行ってくれた。標高 3000mを超えた山頂付近はとても景色がよく、感動した。ちょっとした岩の上で写真を撮ろうとしていたとき、他の観光客の方に写真を撮ってくれと頼まれ、自然と応じることができた。自分もちょっとは成長したかもしれないとうれしくなった。酸素が薄く疲れやすいと感じたが、最後まで登り切って見た周りの景色は最高だった。空がとても近く感じた。

この日はホストファミリーと夕食を取れる最後の日。いつもしょっぱめのスクランブルエッグが食卓に出ており、日本では砂糖を入れることを以前話したらとても驚かれた。たまごやきをいつか作る約束をしていたので、この日作ることにした。甘い卵焼きと芋の煮っ転がしをつくった。Kayla も駆けつけてくれ、一緒に食事をすることに。結果、甘い卵焼きはあまり口に合わなかったよ



うで残念だった。煮っ転がしの方は Kayla が気に入ってくれ、ちょっと安心した。

パッキングをするときは、いよいよ明日この家を出なくてはならないのかと考えてさみしくなった。 深夜2時過ぎまでShaeと話をしていた。最後まで優しく、私に接してくれたことにとても感謝している。

☆8月10日(土)

最終日。朝食はいつも通り一緒に。もう出発するぞ、というときに家族との思い出のアルバムとおみやげをくれた。改めてすてきな家族と出会えたこと、一緒に10日間を過ごせたことに気付き、涙があふれた。Stephen は出張のため、直接は会えなかったけれど電話越しに顔を見て挨拶をした。Shae と

Amara に送ってもらった。大好きな人たちとの別れがさみしく泣いてしまった。またみんなに会いたいと思った。

②ホームステイをしてみての感想

私は本当に素敵な家庭にお世話になることができたと思う。毎日のようにコロラドの素敵なところを案内してくれたし、とても優しく説明してくれた。聞き取ることができなかったときや質問した時も丁寧にわかりやすい言葉で教えてくれた。日本から電話した時に気付いたが、ずいぶんゆっくりと話してくれていたようだ。気づかいのできる優しい家族である。

CSE に通うのに不安を覚えていたとき、迎えに来てくれた Shae がハグをしてくれた。初めてハグをしたのがこの時である。住み慣れた土地を離れて不安も感じていたし、Shae からのお帰りなさいのハグはとてもうれしかった。本当に受け入れてもらえている感じがした。

食事の文化も日本や我が家と異なっており、一緒に暮らすことでわかってきた部分があった。キリスト教の挨拶であったり、食事の制約など興味深かった。なかなか踏み込んでは聞けなかったが、いい経験をしたと思う。

私がお世話になった先のお母さんである Shae は政府の労働局のようなところで働いており、政府の仕組みについても教えてくれた。また、アフリカンアメリカンであることから政治的な問題や人種差別の問題についても話してくれた。アメリカほどひどくはないかもしれないが、黒人であるというだけで差別してしまう、偏見を持ってしまうというのは日本でもあると思う。私も今回ホームステイをするまでは機会もなく関わってこなかった。だが、今回関わることができ、とても優しい人もいるのだということが分かった。特に Shae や Stephen は聡明で、社会の問題について私に質問してくることもあった。社会や政治に関心の高い方々だった。おかげでアメリカ社会について少しではあるが知ることができた。政権の問題や人種の問題も、日本にいる間は他人事のようにニュースを聞いていたが、ホームステイを経て自分にもかかわりのあるリアルな問題として見ることができた。これはとても貴重な経験だと思う。ホームステイをしてみてよかったし、ステイ先が William さん一家でよかった。

家で夕食を食べるときは、ほぼ毎回 Shae と一緒にご飯を作っていた。お世話になるからにはという 気持ちもあり、できるだけたくさんできることをしようと思った。ここではタカさんのいうハイコンテクストである日本人を実感した。相手が何をほしがっているのか何をしたら仕事をしやすいのかを考えて動くことができたからである。これは日本人としての自分のよさではないだろうか。気持ちを率直に表すローコンテクストの良さもある。相手にはわかりやすくローコンテクストで、自分は相手の気持ちをくみ取れるハイコンテクストであれば、人とのかかわりがスムーズにいきやすくなるのではないかと思った。Shae から「もっとここに滞在できないの?次にホームステイするときにはここに来なさい。他の家には渡したくない。」と言ってもらえた時は、お世辞かもしれないがとてもうれしかった。本当にまたこのおうちにお世話になることができたらとてもうれしい。いつかまた大好きなこの一家に会いに行きたい。

③全体を通して

約10日間のColorado study tour。私にとっては大冒険だった。この中で、学んだ教育や文化の違い、人々や自然のすばらしさはこれからも忘れずに、教育者として子どもたちに伝えていきたいと思っている。一緒にツアーに参加し、助け合いながら頑張ってきた倖子ちゃんや詩音ちゃんには感謝しかない。この二人がいたおかげで頑張ることができたしツアーがとても楽しかった。本当にありがとう。また、一緒にいろんなところに行ったり教えてくれたりした幸さんにも感謝している。明るく前向きで私たちの心の支えになってくれました。ありがとうございます。現地でお世話になったJoAnne さんやタカさんのおかげでコロラドのことやアメリカのことについて知ることができました。ありがとうございます。この10日間の冒険は、とても濃く一瞬で終わってしまったように感じている。私自身が学んでいくことや、挑戦すること、または私が関わった子どもたちの未来につなげることでこの経験を次につなげていきたいと考えている。貴重な体験をありがとうございました。



参 加 者

	名	前	所 属 等
阿部	倖子		羽黒高等学校 2年
関本	詩音		鶴岡北高等学校 2年
菅原	香織		酒田市立松原小学校教諭

● 関係者

名 前	所 属 等
ジョアン・リッツィー	コロラド 現地コーディネーター YIA代表
佐藤幸	(公財)出羽庄内国際交流財団

● 研修機関

Colorado School of English

住所: 331, 14th Street Downtown Denver, Colorado 80202

おわりに

英語学習に特化したこのプログラムも今年で6年目を迎えました。当初は主に英語教育法を学ぶことを目的に開設したコースでしたが、参加者自身が英語を集中的に学ぶ絶好の機会でもあることから、今年は2名の高校生と1名の小学校教諭の3名がコロラドでの生活を体験しました。コロラド側のコーディネーターであるジョアン・リッツィーさんには、ホストファミリーの手配や様々なプログラムの調整など、短い滞在期間に様々な体験ができるよう細かな心配りをしていただきました。また、いろいろなルーツを持つ人々が共に社会を作りあげているアメリカでは、ホームステイ先の事情もそれぞれ大きく違っており、参加者それぞれが多様なアメリカ文化の一片を肌で感じることができたようです。

昨年このコースに参加した方々も、現在生活しているカナダや台湾から日系人会のピクニックに飛び入り参加してくれました。人とのつながりが更に広がっていることを感じるツアーでもありました。

今年も無事に事業を終えることができました。参加者はじめ、このツアーにご協力いた だいた皆様に感謝申し上げます。

(公財) 出羽庄内国際交流財団 佐藤 幸